

超高齢社会を生き抜くための 東洋医学の知恵

～認知症を幸せに過ごすためのヒントを教えます～

総合テーマ「共同参画でつくる あたらしい暮らし あなたらしい人生」

令和7年には約675万人になると予想されている認知症。残念ながら、現時点では明確に確立された対処法があるわけではありません。しかし、お灸をはじめ、東洋医学の施術が認知症緩和につながるケースもあるでしょう。これからも増えていくであろう認知症は、誰もが住みやすい環境になるよう、理解し協力し合うことが大切になってきます。私達に「出来ること」、まずは、認知症について「知ること」「考えること」からそれぞれの健康長寿を目指していただきたいと思います。

50名
参加無料

令和6年2月4日(日)10時～12時 コムズ4階 視聴覚室

● 講演 ● 東洋医学的健康相談・手技体験 ● パネル展示

10時～ 講演

【講師】

はりきゅう たもん

なかやま すみかず

代表 中山 純一 さん



ツボMAP
&
ゼンシン体操ポスター
全員プレゼント！

11時～ 国家資格保有者による健康相談・手技体験

【ツボの印つけ】

講演で紹介したツボに、シールで印をつけます。

【健康相談】 ※申込者限定

健康相談や保険制度についてのご質問に、個別に対応します。

【初めての施術体験】 ※申込者限定 先着12名(20分/1人)

鍼・灸・マッサージが未経験の方限定！健康相談含む手技体験ができます。

【健康相談】
【初めての施術体験】
をご希望の方は、
裏面申込用紙に☑を
入れてください。

お灸が愛媛の文化であるからこそ、セルフケアのきっかけになれば！

(注)お灸の実技はありません。